



写真中央：両宮山古墳  
(赤磐市穂崎・和田)

びぜんこくぶんじあと  
— 備前国分寺跡 —

りょうぐうざんこぶん  
— 両宮山古墳 —

# しせき 史跡だより 第3号

岡山県赤磐市教育委員会 平成24年9月1日発行

## 特集

## 史跡 両宮山古墳を知ろう!!



しせきはかせ  
史跡博士

文化財班の職員も私ほどは詳しくないだろうが、わからないことがあれば尋ねてみよう。

私が両宮山古墳のすべてを教えてあげよう。何でも質問していいぞ。

### Q. なぜ、鍵形（前方後円形）をしているの？

A. 円形と方形に近い突出部がくっついた日本独自の形なんだ。もともと方形の部分は円に向かう通路だったと考えられているけど、その起源にはいろいろな説があるんだよ。

### Q. 両宮山古墳はいつできたの？

A. 両宮山古墳は今から 1500 年以上も昔に造られたんだ。この頃は大きな古墳を造ることで権力を示していたんだよ。

### Q. 両宮山古墳はどのくらい大きい？

A. 墳丘の長さは 206m。その外に内濠と外濠がめぐっていたんだ。岡山県では3位、備前地区では1位の大きさ。岡山は大きな古墳が多いから3位なんだけど、全国でも 40 位に入る大きさなんだよ。外濠は完全に埋まって、現在は水田になっているんだ。

### Q. 両宮山古墳にはだれが埋葬されているの？

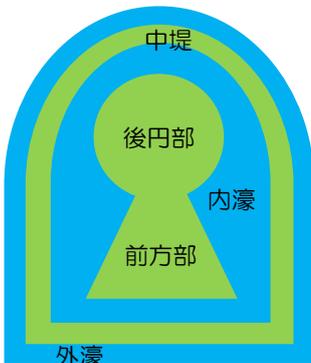
A. それはわかっていないんだ。当時の記録も残っていないし、今みたいに墓石があるわけじゃないから。日本の古墳のほとんどがだれが埋葬されているかわかっていない。ただし、備前で最大の前方後円墳だから、大豪族の墓だったに違いないよ。

### Q. どうして国指定史跡になっているの？

A. 濠をもつ大型前方後円墳で、地域を代表する最もよく保存された古墳だから昭和2年に指定された。つまり、岡山県を代表する古墳なんだ。

### Q. 両宮山古墳はだれが管理しているの？

A. 指定地の半分以上は個人の土地なんだ。あまりに面積が広いから、管理団体として赤磐市が指定されているんだけど、地元の皆さんの協力によって守られているんだよ。

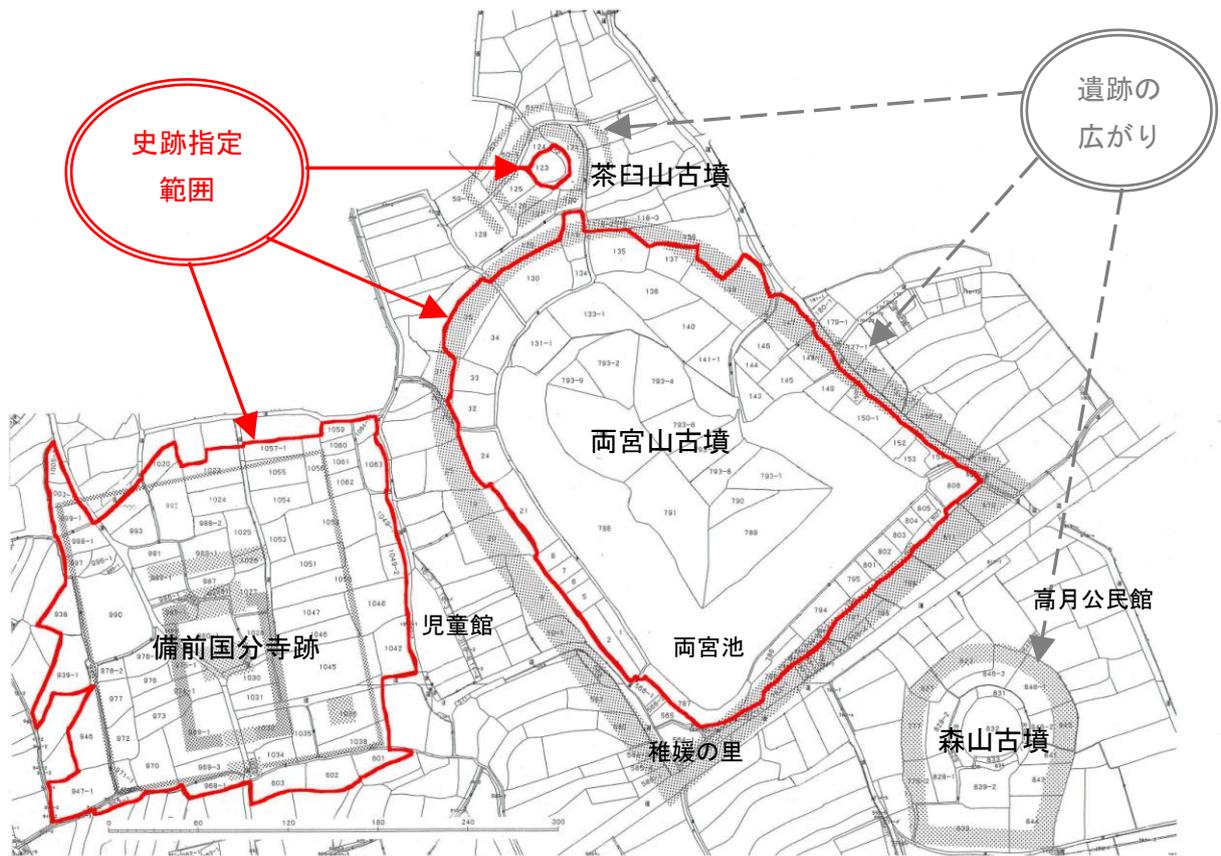


外濠

〒709-0816 岡山県赤磐市下市 337 番地 Tel.086-955-0710

URL: <http://bunkazai.akaiwa-rekishi.jp/>

# 史跡指定地等において工事等を行うときには・・・



両宮山古墳と備前国分寺跡の史跡指定範囲は、上の地図に示したとおりです。両宮山古墳や茶臼山古墳などは、その外にも遺跡の広がりが確認されていますので、工事などの際には注意が必要です。史跡や遺跡に含まれるかは、文化財班で確認ができます。

史跡内で工事等によって現状を変更する場合は、文化庁の現状変更許可が必要となります。史跡の現状変更とは、住宅や倉庫などの建築物の新築・改築・増築・撤去、土地造成などです。

許可には2ヶ月以上かかりますし、判断が難しい場合がありますので、史跡内で工事等を行うときは計画段階で赤磐市教育委員会社会教育課文化財班までご相談ください。史跡周囲での工事等もご相談ください。

お気軽にご相談ください。

## 所有者を変更した場合は・・・

史跡に指定されている土地において売買などによって所有者が変更した場合は、20日以内に文化庁へ届出が必要となります。

様式等は文化財班がご用意しますので、事前にご相談をお願いします。



文化財班事務室

電話:086-955-0710

(山陽郷土資料館共通)